

# 環境教育「まず、今できることから」

## 歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会  
 編集者：代表幹事 高橋 賢一  
 連絡先：市民活動支援センター  
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7  
 (渋川福祉センター内)  
 TEL 0561-51-2878

50℃Dでは、  
 一般河川では普  
 通の様子であり  
 今後も継続して  
 もらいたいと思っ  
 ています。

調査結果は

とくに一般には古紙のリサイクル事業はなかなか  
 内容が理解出来ないところもあり、川に流  
 れが流されているのではないかと恐れられがち  
 であり、私達は毎年六月頃必ず宮下橋  
 周辺での水質調査を実施しており、その

環境に関する姿勢は、  
 今世界中で環境保全問題への取り組みが  
 盛んになっています。その点に於いて  
 株式会社エコーパーは矢田川一斉クリーン大作戦の  
 設置当初の第一回から会社全体で川清掃活  
 動に参加して参加団体の先頭になろうと活動をし  
 ております。特に最近マスコミで取り上げて  
 いる、マイクロプラスチックの問題も積極的に  
 行っており、会社の環境に関する姿勢がすば  
 らしいと感じました。

**会社概要**  
 株式会社エコーパー J.P. 株式会社  
 設立 2008年12月15日 代表取締役 長 葛西 宏治  
 所在地 〒488-0081 後知県尾張旭市晴立町東 8 番地  
 資本金 三億円 従業員数 一六六名  
 株主 日本紙パルプ商事株式会社  
**会社内容**  
 印刷用紙 中心  
 原紙の製造販売  
 機密文書の溶解  
 処理



▲ 鉛板印刷用紙 (1号抄紙機)  
 10トンで約10台分の製品が製造される



◆ 鉛板印刷用紙 (3号抄紙機)  
 [中芯原紙] セミエース 鉛板印刷に使う中芯原紙を  
 月間約8100トンを生産しています。カンリノゴ箱に換算  
 すると約14万ケースになります。

古紙 100% にこだわ  
 る (製紙工場)



矢田川左岸クリーン活動



参加メンバー

環境活動の内容  
 矢田川クリーン大作戦  
 社外より運動実施  
 10月21日  
 矢田川一斉  
 清掃活動  
 1回/年



矢田川宮下橋上流に位置。  
 左岸に工場があり直下に  
 矢田川があり、水質調査実施の場所。

